

福井県総合防災訓練に参加

～地震保険・水災補償保険の啓発ブースを出展～

日本損害保険協会福井損保会（会長：庵 貴敏・東京海上日動火災保険株式会社福井支店長）では、10月12日（土）に開催された「令和6年度福井県総合防災訓練」において、訓練会場の一つとなった福井県立大学小浜キャンパスで、地震保険や水災補償保険の普及促進を目的に啓発ブースを出展しました。

当日は、福井県損害保険代理業協会（会長：尾崎 徹 氏）と協同で、来場者に対し、地震保険や水災補償保険の案内を行うとともに、悪質な住宅修理業者への注意喚起も行いました。

来場者からは「能登の地震を目の当たりにし、他人事ではないと思い地震保険に加入した」といった声や、「大雨に対する被害が心配であり、自分が加入している保険の内容を改めて確認したい」といった声が聞かれました。

福井損保会では、引き続き、行政・関係団体の協力も得ながら、地震保険をはじめとする自然災害を補償する損害保険の普及促進に努めてまいります。



来場者に説明する福井県代協・尾崎会長



来場者に説明する福井県代協・野崎常任理事